

平成28年度 一般社団法人 大阪府サッカー協会 事業報告

【継続事業】

I、強化育成・技術指導事業

(1) 事業開催の趣旨

強化育成事業は、各カテゴリー別(カテゴリーとはシニア・社会人・大学・高校生・中学生・小学生・女子に分かれており、登録別では、シニア・1種・2種・3種・4種・女子に分かれる)に選手を選考し、各地域でのトレーニングセンター(TC)・中央TCの選考を経て、大阪府を代表する選手・チームを編成し国際交流大会・国民体育大会に参加する。技術指導事業は、府内の各チームの指導者の技術の向上と指導方法の高揚、さらに強化育成部門の指導技術の向上を目指して行う事業。

1) 強化育成事業

(1) 国体選手強化事業

各チームより、優秀な選手を広く発掘し、大阪府代表の国民体育大会に参加する選手強化とチーム編成を図ることを目的とする。

事業コード	801
事業名	国民体育大会女子選手強化及び近畿ブロック大会参加
事業内容	① 主催/主管 (公財)日本体育協会、(一社)関西サッカー協会/(一社)京都府サッカー協会
	② 担当 (一社)大阪府サッカー協会技術委員会
	③ 日程 強化事業:平成27年5月～8月、国体近畿ブロック予選:平成28年8月12日(金)～平成28年8月14日(日)
	④ 場所 宝ヶ池公園球技場
	⑤ 対象 中学3年生を含む平成14年(2002年)4月1日以前に生まれた者が女子登録選手
	⑥ 目的 優秀な選手を発掘、育成、強化し大阪府代表として第71回国民体育大会(岩手)出場を目指す。
	⑦ 方式 選考会、練習会、練習試合、大会参加(6府県でトーナメント方式1府県が本大会出場)
	⑧ 参加数 最終的に社会人、大学生、高校生の選手20名 選考会参加 約100名
	⑨ 規模 (予算)2,225,000円 (実支出)1,774,509円
	⑩ 結果(成果) 決勝戦で兵庫県に敗退(本大会へは兵庫県が出場)

事業コード	802
事業名	国民体育大会少年男子選手強化及び近畿ブロック大会参加
事業内容	① 主催/主管 (公財)日本体育協会、(一社)関西サッカー協会/(一社)京都府サッカー協会
	② 担当 (一社)大阪府サッカー協会技術委員会
	③ 日程 強化事業:平成27年5月～8月、国体近畿ブロック予選:平成28年8月12日(金)～平成28年8月14日(日)
	④ 場所 京都府立山城総合運動公園(太陽が丘陸上競技場)
	⑤ 対象 中学3年生を含む平成14年(2002年)4月1日以前に生まれた者から、平成12年(2000年)1月1日以降に生まれた男子登録選手(U-16男子登録選手)
	⑥ 目的 優秀な選手を発掘、育成、強化し大阪府代表として第71回国民体育大会(岩手)出場を目指す。
	⑦ 方式 選考会、練習会、練習試合、大会参加(6府県でトーナメント方式3府県が本大会出場)
	⑧ 参加数 最終的にU-16の選手20名 選考会参加人数 約200名
	⑨ 規模 (予算)3,250,000円 (実支出)1,544,501円
	⑩ 結果(成果) 第一代表として本大会へ出場(本大会へは大阪府、京都府、兵庫県が出場)

事業コード	803
事業名	国民体育大会成年男子選手強化及び近畿ブロック大会参加
事業内容	① 主催/主管 (公財)日本体育協会、(一社)関西サッカー協会/(一社)京都府サッカー協会
	② 担当 (一社)大阪府サッカー協会技術委員会
	③ 日程 強化事業:平成27年5月～8月、国体近畿ブロック予選:平成28年8月12日(金)～平成28年8月14日(日)
	④ 場所 西京極陸上競技場、西京極陸上補助競技場
	⑤ 対象 平成11年(1999年)12月31日以前に生まれた男子登録選手
	⑥ 目的 優秀な選手を発掘、育成、強化し大阪府代表として第71回国民体育大会(岩手)出場を目指す。
	⑦ 方式 選考会、練習会、練習試合、大会参加(6府県でトーナメント方式1府県が本大会出場)
	⑧ 参加数 最終的に1種登録の選手20名 選考会参加選手約60名
	⑨ 規模 (予算)1,943,000円 (実支出)1,889,512円
	⑩ 結果(成果) 二回戦で敗退(本大会へは京都府が出場)

事業コード	805
事業名	国民体育大会少年男子
事業内容	① 主催/主管 (公財)日本体育協会、(公財)日本サッカー協会
	② 担当 (一社)大阪府サッカー協会技術委員会
	③ 日程 平成28年10月2日(日)～10月6日(木)
	④ 場所 遠野運動公園陸上競技場、遠野運動公園多目的運動広場、遠野市国体記念公園市民サッカー場(人工芝)
	⑤ 対象 中学3年生を含む平成14年(2002年)4月1日以前に生まれた者から、平成12年(2000年)1月1日以降に生まれた男子登録選手(U-16男子登録選手)
	⑥ 目的 国体優勝
	⑦ 方式 トーナメント方式
	⑧ 参加数 地区大会選出24都道府県
	⑨ 規模 (予算)4,714,000円 (実支出)4,425,025円
	⑩ 結果(成果) 準優勝(優勝:広島県)

(2) 大阪府トレーニングセンターの活動

各地域で開催されたトレーニングセンター(TC)において、U-11～16までの各カテゴリー別で選手を育成し、中央TCに選抜される選手を選考し、最終的に各カテゴリー別の大阪府を代表する選手・チームを編成する。

事業コード	662	
事業名	U-15関西女子トレセン	
事業内容	① 主催/主管	(一社)関西サッカー協会/技術委員会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年8月～平成29年3月
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	関西6府県の女子トレセンU-15
	⑥ 目的	関西のサッカーのレベルアップを図る。
	⑦ 方式	トレーニング
	⑧ 参加数	関西6府県の女子トレセンU-15・U-12選手 約200名
	⑨ 規模	支出予算:221,600円 実支出:89,700円
	⑩ 結果(成果)	優秀な選手を発掘・育成しナショナルトレセンへ派遣することができた。

事業コード	664	
事業名	大阪選抜U-14サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/技術委員会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年11月11日・12日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	8地区トレセンU-14
	⑥ 目的	地区トレセン選手のレベルアップとセントラルトレセン選手の選考。
	⑦ 方式	リーグ戦
	⑧ 参加数	約130名の選手
	⑨ 規模	支出予算:298,000円 実支出:294,000円
	⑩ 結果(成果)	他地区、及び大阪全体の状況を把握し、良い刺激となって以降のトレーニングにつながった。

事業コード	670	
事業名	男女通常トレセン	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/技術委員会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年4月～平成29年3月
	④ 場所	万博スポーツ広場、セレッソ大阪南津守、J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	男子U-11～U-16、女子U-11～U-18
	⑥ 目的	将来の日本代表を育成する。
	⑦ 方式	トレーニング中心に活動
	⑧ 参加数	約300名の選手
	⑨ 規模	支出予算:11,920,000円 実支出:9,350,000円
	⑩ 結果(成果)	優秀な選手・指導者の発掘・育成を行えた。

事業コード	671	
事業名	U-12モデル地区TC	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年4月～平成29年3月
	④ 場所	8地区トレセン各活動場所
	⑤ 対象	8地区トレセン
	⑥ 目的	各地区トレセンにおいて、モデル地区トレセンを開催することにより、選手並びに地区指導者に対して高いレベルの指導を実践し、選手・指導者のレベルアップを図り、U12年代の環境改善を目指す。
	⑦ 方式	8地区トレセントレーニング活動
	⑧ 参加数	約200名の選手
	⑨ 規模	支出予算:640,000円 実支出:638,600円
	⑩ 結果(成果)	選手および指導者のレベルアップを図ることができた。

事業コード	673	
事業名	大阪選抜U-13サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/技術委員会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年11月18日・19日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	8地区トレセンU-13
	⑥ 目的	地区トレセン選手のレベルアップとともに関西招待サッカーに出場するチームを選抜する。
	⑦ 方式	リーグ戦と順位決定トーナメント
	⑧ 参加数	約160名の選手
	⑨ 規模	支出予算:298,000円 実支出:291,000円
	⑩ 結果(成果)	他地区、及び大阪全体の状況を把握し、良い刺激となって以降のトレーニングにつながった。

事業コード	679	
事業名	大阪府トレセンスタッフ研修会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/技術委員会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成29年2月19日・2月25日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	大阪セントラルトレセンスタッフ及び地区トレセンスタッフ
	⑥ 目的	将来の日本代表選手を育成するために、大阪の一貫指導の内容の確認と指導者の研修および選手の強化。
	⑦ 方式	指導実践および講義、トレーニングと講義
	⑧ 参加数	指導者約170名
	⑨ 規模	支出予算:1,320,000円 実支出:903,000円
	⑩ 結果(成果)	指導者の意識の統一、レベルアップを図ることができた。

事業コード	682	
事業名	8地区トレセン補助	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/技術委員会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年4月～平成29年3月
	④ 場所	8地区トレセン各活動場所
	⑤ 対象	8地区トレセン
	⑥ 目的	大阪府下加盟各チームから8地区において開催している地区トレセンに対し補助金を交付し、指導者確保等トレーニング環境のさらなる充実を図るために活動する。(U11/12/13/14/15)
	⑦ 方式	8地区トレセントレーニング活動
	⑧ 参加数	選手約550名
	⑨ 規模	支出予算:2,000,000円 実支出:2,000,000円
	⑩ 結果(成果)	指導者確保等トレーニング環境の充実を図ることができた。

事業コード	691	
事業名	大阪府テクニカルスタッフオープニング	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/技術委員会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年4月11日
	④ 場所	大阪府茨木市福祉文化会館5階オークシアター
	⑤ 対象	セントラルトレセンスタッフ・8地区トレセンスタッフ・キッズエリートスタッフ・指導者養成インストラクター・トレーナー
	⑥ 目的	普及・育成・強化に関わるスタッフが一堂に会しオール大阪としてのビジョンの共有を図る。
	⑦ 方式	各担当によるレクチャー
	⑧ 参加数	194名の指導スタッフ
	⑨ 規模	支出予算:380,000円⇒補正予算:415,780円 実支出:415,780円
	⑩ 結果(成果)	指導者の意識の統一、共有を図ることができた。

(3)大阪で開催される男女のトレセンリーグへの参加、及び関西6府県で開催される関西トレセンリーグへの参加、各府県が開催する招待試合への参加。

事業コード	480	
事業名	大阪女子招待サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成29年2月11日・12日
	④ 場所	J-GREEN堺(S6)
	⑤ 対象	キッズクリニック/U-10 クーパークリニック/U-13 トレセン交流戦/府県トレセン女子U15
	⑥ 目的	女の子が気軽にボールに触れる機会を設けるため、また、女子サッカーの競技レベル向上のため大会を実施する。
	⑦ 方式	クリニック、トレセン交流戦
	⑧ 参加数	クリニック参加者 80人 / トレセン交流戦参加チーム 4チーム(100人)
	⑨ 規模	2日間/実施予算:325,000円 実支出:294,055円
	⑩ 結果(成果)	第1位:セレッソ大阪堺ガールズ 第2位:大阪府トレセン女子U-15 第3位:奈良県トレセン女子U-15

事業コード	663	
事業名	関西トレセンU-14リーグ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)関西サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年4月～平成29年1月
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	U-14セントラルトレセン選手
	⑥ 目的	関西のサッカーのレベルアップを図る
	⑦ 方式	1回戦総当たりのリーグ戦(Jクラブ同士の対戦はなし)
	⑧ 参加数	Jクラブ4チームと関西6府県のU-14セントラルトレセン選手
	⑨ 規模	支出予算:306,000円 実支出:182,000円
	⑩ 結果(成果)	関西6府県のトレセンチームと対戦することでお互いに良い刺激を得て、さらなる技術向上を図る。

事業コード	665	
事業名	関西トレセンU-12リーグ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)関西サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年5月～平成29年2月
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	関西6府県のセントラルトレセンU-12選手
	⑥ 目的	サッカー競技を通して、体力の向上、技術のレベルアップを図る。
	⑦ 方式	2回戦総当たりリーグ戦
	⑧ 参加数	関西6府県のセントラルトレセンU-12 各2チームの12チーム
	⑨ 規模	支出予算:492,000円 実支出:486,000円
	⑩ 結果(成果)	関西6府県のトレセンチームと対戦することで、お互いに良い刺激を得て、さらなる技術向上を図る。

事業コード	666	
事業名	U-11京都府招待サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)京都府サッカー協会
	② 担当	大阪府トレセンU-11
	③ 日程	平成28年7月23日・24日
	④ 場所	京都市宝が池球技場
	⑤ 対象	U11府県トレセン
	⑥ 目的	サッカーを通して体力の向上、技術の向上を図る。
	⑦ 方式	12チームで予選リーグ⇒決勝ラウンド
	⑧ 参加数	選手16名 スタッフ3名
	⑨ 規模	支出予算:120,000円 実支出:35,000円
	⑩ 結果(成果)	準優勝。トレセン活動の成果の確認を行った。

事業コード	668	
事業名	関西トレセンU-16リーグ	
事業内容	① 主催/主管	関西サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年4月～平成28年7月
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	U-16セントラルトレセン選手
	⑥ 目的	関西のサッカーのレベルアップを図るとともに国民体育大会近畿ブロック予選のシード権を争う。
	⑦ 方式	1回戦総当たりのリーグ戦(結果が国体近畿ブロック予選に反映)
	⑧ 参加数	関西6府県のU-16セントラルトレセン選手
	⑨ 規模	支出予算:385,000円 実支出:385,000円
	⑩ 結果(成果)	関西6府県のトレセンチームと対戦することでお互いに良い刺激を得て、さらなる技術向上を図る。

事業コード	672	
事業名	大阪選抜U-15サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/技術委員会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年10月22日・23日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	8地区トレセンU-15
	⑥ 目的	地区トレセン選手のレベルアップと京都招待サッカーに出場するチームを選抜する。
	⑦ 方式	予選リーグと順位決定トーナメント
	⑧ 参加数	約120名の選手
	⑨ 規模	支出予算:298,000円 実支出:283,000円
	⑩ 結果(成果)	他地区、及び大阪全体の状況を把握し、良い刺激となって以降のトレーニングにつながった。

事業コード	674	
事業名	滋賀招待女子U-18・15サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	滋賀県サッカー協会/女子委員会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年12月10日・11日
	④ 場所	滋賀県 ビッグレイク
	⑤ 対象	関西6府県を含む全国からの女子U-18・U-15・U-12選手対象
	⑥ 目的	サッカーを通して、体力向上、技術のレベルアップを図る。
	⑦ 方式	リーグ戦、順位決定トーナメント戦
	⑧ 参加数	3カテゴリ×20名×8チーム 約480名
	⑨ 規模	支出予算:135,000円 実支出:127,000円
	⑩ 結果(成果)	女子2カテゴリが集う大会であり、育成の問題点や成果を一度に感じることができた。

事業コード	675	
事業名	関西中学生選抜サッカー大会(ガンバカップ本戦)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)関西サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成29年1月7日・8日
	④ 場所	万博大阪サッカーグラウンド、J-GREEN堺
	⑤ 対象	関西6府県のU-13トレセン選抜、Jクラブ4チーム、大阪の地区トレセン代表2チーム
	⑥ 目的	関西サッカーのレベルアップを図る。
	⑦ 方式	リーグ戦及びトーナメント戦
	⑧ 参加数	U-13年代の選手 12チーム×20名 約240名
	⑨ 規模	支出予算:174,000円 実支出:133,000円
	⑩ 結果(成果)	レベルの高いゲームを経験することで、互いのレベルアップにむけた取り組みができた。

事業コード	677	
事業名	U-12 8地区トレセン交流戦	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会 / (一社)大阪府サッカー協会技術委員会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年8月9日、平成29年2月12日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	セントラルトレセン、8地区トレセンU-12の選手
	⑥ 目的	U-12の選手強化
	⑦ 方式	予選リーグ及び順位リーグ
	⑧ 参加数	約220名の選手
	⑨ 規模	支出予算:200,000円 実支出:197,000円
	⑩ 結果(成果)	8地区に加えてセントラルトレセン選手を参加させ、U-12年代のトップが集う大会として実施できた。

事業コード	681	
事業名	U-15京都府招待サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	京都府サッカー協会
	② 担当	(一社)大阪府サッカー協会技術委員会
	③ 日程	平成28年12月25日・26日
	④ 場所	京都府 山城運動公園 他
	⑤ 対象	関西6府県のセントラルトレセン、地区トレセン、選抜チーム、単独チームの男子U-15選手対象
	⑥ 目的	サッカーを通して体力の向上、技術の向上を図る。
	⑦ 方式	リーグ戦、順位決定トーナメント戦
	⑧ 参加数	20チーム 約400名
	⑨ 規模	支出予算:120,000円 実支出:92,000円
	⑩ 結果(成果)	3年間のトレセン活動の集大成として、その成果の確認を行った。

(4) 国際交流事業

小学生から高校年代までの選抜選手を海外に派遣、並びに海外チームの受け入れをすることにより、サッカー技術の向上と友好親善に寄与することを目的に実施。

事業コード	120	
事業名	大阪招待ユースサッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成28年8月5日～7日
	④ 場所	J-GREEN堺、ヤンマーフィールド長居
	⑤ 対象	U-16で編成する大阪・北海道・岩手・東京の4チーム
	⑥ 目的	高校年代の強化を目的に、強豪チームを招待し国体少年の強化
	⑦ 方式	リーグ戦方式
	⑧ 参加数	大阪U16、北海道U16、岩手U16、東京U16
	⑨ 規模	支出予算:約6,500,000円 実支出:6,288,141円
	⑩ 結果(成果)	大会2日目以降落雷により中止となったため、順位づけはなし。

事業コード	810	
事業名	U-16海外遠征(日中韓少年U-16海外遠征)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成28年7月11日～15日
	④ 場所	蔚山
	⑤ 対象	男子U-16国体・トレセンの選抜選手18名
	⑥ 目的	トレセン活動の集大成/国体に向けた強化
	⑦ 方式	4チームによるリーグ戦
	⑧ 参加数	鶴城高校(韓国)、現代高校(韓国)、上海選抜(中国)、大阪選抜(日本)
	⑨ 規模	支出予算:約2,921,000円 実支出:2,201,038円
	⑩ 結果(成果)	優勝:上海選抜(1勝2分)、2位:大阪選抜(1勝2分)、3位:現代高校(3分)、4位:鶴城高校(1分2敗)

事業コード	820	
事業名	女子海外遠征(日中韓女子U-18海外遠征)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成28年7月15日～20日
	④ 場所	済州島
	⑤ 対象	女子U-18トレセンの選抜選手18名
	⑥ 目的	トレセン活動の集大成
	⑦ 方式	4チームによるリーグ戦
	⑧ 参加数	韓国U18、韓国U16、中国上海U18、大阪U18
	⑨ 規模	支出予算:約2,921,000円 実支出:2,213,988円
	⑩ 結果(成果)	優勝:韓国U18(2勝1敗)、2位:大阪U18(2勝1敗)、3位:韓国U16(2勝1敗)、4位:上海U18(3敗)

## (5) 選手選考事業

生涯スポーツが盛んとなり、シニアサッカー大会が多くなってきた。取り分け全国健康福祉祭(通称:ねんりんピック)が1988年から開催されている。大阪府下の60歳以上のサッカー愛好者に対して選考会、及び大会参加までの遠征・強化練習を実施。

事業コード	850	
事業名	ねんりんピック大阪府・大阪市代表選手団選考会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/シニア委員会
	② 担当	シニア委員会
	③ 日程	平成28年5月22日
	④ 場所	①大阪府堺市 ②J-GREEN堺
	⑤ 対象	60歳以上の選手で、大阪府(大阪市・堺市を除く)・大阪市在住者
	⑥ 目的	ねんりんピックに出場する大阪府及び大阪市選手団の選考会を開催し、代表選手を決定する。
	⑦ 方式	候補選手による紅白戦形式の選考会
	⑧ 参加数	大阪府、大阪市合計40名参加
	⑨ 規模	実施予算:60,000円 実支出:41,000円
	⑩ 結果(成果)	大阪府:20名、大阪市:20名の代表選手を決定。

## 2) 技術指導事業

府内の各チームの指導者の指導技術を向上させることにより、優秀な選手を育てるとともに、指導方法の確立を目的とする。又優秀な指導者を発掘することにより、高度な指導力を有する指導者の強化育成につなげる事業。大阪府下の各チームが、ライセンスを持った指導者で指導できる環境の整備に努める。

## (1) 指導者講習会の開催

事業コード	650	
事業名	指導者養成関連事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/技術委員会
	② 担当	技術委員会
	③ 日程	平成28年4月～平成29年3月C/D級養成講習(C5コース・D4コース)、リフレッシュ研修11コース、D-up研修、学校体育サポート、A/B級トライアル、フットボールカンファレンス
	④ 場所	万博大阪サッカーグラウンド、J-GREEN堺、グランキューブ 他
	⑤ 対象	公認指導者並びに公認指導資格取得希望者(コースによって条件が異なる)
	⑥ 目的	新たな指導者の排出と、指導者のレベルアップと方向性の確認。
	⑦ 方式	講義のみ、講義と実技、指導実践と講義のコース。
	⑧ 参加数	延べ1600名
	⑨ 規模	予算:18,600,000円 決算:11,700,000円
	⑩ 結果(成果)	多くの新たな指導者の排出と、講習会開催による指導者のレベルアップ。

事業コード	660	
事業名	ユースプロジェクト事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/技術委員会
	② 担当	ユースダイレクター
	③ 日程	平成28年4月～平成29年3月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	2/3/4/女子/キッズ/審判 各委員会並びに登録各チーム
	⑥ 目的	種別を超えて、大阪のサッカー発展を目的に各種別のサッカー環境の整備、充実を図る。
	⑦ 方式	ミーティング・各事業の視察
	⑧ 参加数	15名/1回
	⑨ 規模	支出予算:¥930,000円 実支出:¥800,000
	⑩ 結果(成果)	2名体制(風巻YD、上野サブYD)により各種別の視察を手分けすることが可能となり、情報を得る機会が増えた。情報の共有を技術委員会へ展開することにより様々な意見を受け、今後の活動に生かすことになる。4種年代の選手登録数減が課題として挙げられている。

事業コード	735	
事業名	M4中学時代の環境充実事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	平成27年5月～平成28年3月
	④ 場所	大阪府下8地区
	⑤ 対象	選手(中学生)と指導者を対象。未登録チームも参加可能。講習会を開催(実技・講座)
	⑥ 目的	実技と講座により個人戦術・技術の理解を深め、中学生及び指導者のレベルアップを図る。また、未登録のチーム指導者にサッカー協会の活動を認知してもらう。
	⑦ 方式	大阪府下8地区のトレセンスタッフを中心に、各地区独自の講習会を開催。
	⑧ 参加数	各地区40名 総数320名
	⑨ 規模	支出予算:450,000円 実支出:384,572円
	⑩ 結果(成果)	8地区のトレセンスタッフが中心となり、指導者講習会を企画、開催。

事業コード	743	
事業名	リーダー養成講習会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	キッズ委員会
	③ 日程	キッズリーダー養成講習会 U-6/U-8/U-10、C級タイアップ養成講習会 開催各コース J-GREEN堺/摂津/高槻/大阪南/万博平日、C級リフレッシュ養成講習会2回、出張型養成講習会年3回
	④ 場所	キッズリーダー養成講習会 J-GREEN堺、C級タイアップ養成講習会 C級開催各コース会場、C級リフレッシュ養成講習会 会場は調整中 出張型養成講習会 依頼元会場にて
	⑤ 対象	大阪府内、または近隣の小学4年生以下の子どもたちの指導者、学校園の先生、保育士、学生、保護者など。
	⑥ 目的	子どもたち(キッズ=U-6/U-8/U-10)を対象に、サッカーを含む身体を動かすことの楽しさや、面白さを体験させ、より健やかな成長を促すことを理解し、子どもたちと一緒に活動できる大人、日本のサッカーに関わる人を増やそうという目的。
	⑦ 方式	受講者は事前申込制、受講料は1名2,000円、講習会は講義1.5時間 実技1.5時間
	⑧ 参加数	キッズリーダー養成講習会U-6/U-8/U-10は各定員30名予定、C級タイアップ養成講習会開催各コースJ-GREEN堺/高槻/万博平日各コース希望者のみ、C級リフレッシュ養成講習会2回開催各10名予定 出張型養成講習会、年3回各20名。
	⑨ 規模	予算1,423,000円 実支出1,368,908円
	⑩ 結果(成果)	実開催数:30回 受講者数:566名

事業コード	795	
事業名	SMCサテライト講座	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会、(公財)日本サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成29年1月14日(土)・15日(日)、21日(土)
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	スポーツの組織の運営に携わる方・その他スポーツ選手や指導者など。
	⑥ 目的	自立した魅力あふれるスポーツ組織づくりを推進し、スポーツ文化の創造、人々の心身の健全な発達と、社会の発展に貢献できる、優秀なスポーツマネジャーを養成することを目的とした人材育成事業。
	⑦ 方式	6sessionの座学
	⑧ 参加数	21名
	⑨ 規模	支出予算:1,000,000円 実支出:763,077円
	⑩ 結果(成果)	様々な事象について多面的に捉える重要性を感じてもらえ、好評であった。

### 3) スポーツ医学研究事業

サッカーに関する外傷、応急処置、アンチドーピング等の研修、講習会の開催、並びにスポーツ医学に関する学会、講習会への参加により研鑽事業を実施する。又本協会が主催・主管する大会等への医療従事者の派遣により、スポーツ現場における外傷・疾病予防・初期診療等の活動を行う。

事業コード	24	
事業名	医科学講演会	
事業内容	① 主催/主管	大阪府サッカー協会
	② 担当	スポーツ医学委員会
	③ 日程	第1回:平成28年4月、第2回:平成28年6月、第3回:平成28年10月、第4回:平成29年2月
	④ 場所	一般社団法人大阪府サッカー協会会議室
	⑤ 対象	スポーツ医学の最近の知見に関する講演会を、スポーツ医学委員、サッカー協会関係者を対象として開催する。
	⑥ 目的	スポーツ医学委員および関係者を対象としたスポーツ医学に関する知識向上。
	⑦ 方式	医学講演
	⑧ 参加数	各回20名程度
	⑨ 規模	支出予算:110,000円 / 実支出:110,000円
	⑩ 結果(成果)	スポーツ医学委員の知識向上に寄与した。

事業コード	24	
事業名	チーム帯同、派遣	
事業内容	① 主催/主管	大阪府サッカー協会
	② 担当	スポーツ医学委員会
	③ 日程	平成28年4月～平成29年3月。ただし、特定大会に対して編成されるチームにおいてはその大会期間
	④ 場所	大会開催地、練習施行地
	⑤ 対象	大阪府セントラルトレセン、JFA女子ユース代表チーム、大阪府国体代表チーム、フットサル大阪選抜チームなど。
	⑥ 目的	医学的支援、障害予防、外傷対応
	⑦ 方式	練習、練習試合、大会に帯同し、医学的支援を行う。
	⑧ 参加数	会場救護:70日、トレセンへのトレーナー派遣:140日
	⑨ 規模	支出予算:460,000円 / 実支出:495,000円
	⑩ 結果(成果)	通常トレセン、大会帯同において医学的支援、外傷の一次対応、障害予防の奨励。

事業コード	24	
事業名	リサーチ業務	
事業内容	① 主催/主管	大阪府サッカー協会
	② 担当	スポーツ医学委員会
	③ 日程	平成28年4月～平成29年3月
	④ 場所	対象となるチームの練習場や試合会場
	⑤ 対象	育成年代のチーム
	⑥ 目的	障害調査やアスレチックトレーナーの介入による障害予防。
	⑦ 方式	アスレチックトレーナーによるチームの帯同。
	⑧ 参加数	1校
	⑨ 規模	支出予算:156,000円 / 実支出:158,500円
	⑩ 結果(成果)	障害調査によるデータの集積、介入チームに対して障害予防トレーニングの導入。

II、普及・広報事業

(1)事業開催の趣旨

体験事業は、各カテゴリーのフェスティバルを通じて広くサッカーの面白さを知ってもらい普及活動を行う。巡回指導・エリートスクール事業は、キッズ年代のサッカーの普及のため、各地域の幼稚園・保育所を巡回指導するとともに、優秀なキッズを中央に集めて指導する。広報事業は、年4回の広報誌(大阪サッカー通信 ACTION)の発行とホームページにおけるリアルタイムな行事や試合結果等の掲載を行う。

1) 体験事業

幼年からシニアまで各カテゴリーがサッカー・フットサルを通じてのイベントを開催することにより、サッカー・フットサルの面白さを知ってもらうとともに、各カテゴリーの垣根を越えたフェスティバル開催により世代間交流が行われる。ひいては、サッカー・フットサルの愛好家を増やすことにつながる。

事業コード	690	
事業名	JFAファミリーフットサルフェスティバル	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	フットサル連盟
	③ 日程	2016/6/18、2016/11/27
	④ 場所	①大阪府堺市 ②J-GREEN堺 フットサルピッチ
	⑤ 対象	小学生～成年男性および女性
	⑥ 目的	フットサルの普及
	⑦ 方式	リーグ戦
	⑧ 参加数	6/18開催:23チーム、11/27開催:24チーム
	⑨ 規模	支出予算:593,600円 実支出:267,100円(6/18) + 362,232円(11/27)
	⑩ 結果(成果)	普及目的のため、特に順位を決定していない。

事業コード	720	
事業名	オータムチャレンジ フットサル交歓会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	フットサル連盟
	③ 日程	平成28年10月10日
	④ 場所	①大阪府大阪市 ②府民共済SUPERアリーナ
	⑤ 対象	一般申込参加
	⑥ 目的	フットサルの普及
	⑦ 方式	リーグ戦およびフットサルクリニック
	⑧ 参加数	16チーム
	⑨ 規模	支出予算:100,000円 実支出:89,637円 会場は運営協定に基づき大阪市が提供。
	⑩ 結果(成果)	普及目的のため、特に順位を決定していない。

事業コード	750	
事業名	JFAキッズサッカーフェスティバル(U-6・U-8・U-10)の開催	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/キッズ委員会
	② 担当	キッズ委員会
	③ 日程	年4回開催
	④ 場所	J-GREEN堺、OFA万博フットボールセンター
	⑤ 対象	U-6・U-8・U-10の3カテゴリーでキッズフェスティバルを実施
	⑥ 目的	10歳以下の年代層にサッカーの普及を図る。これまでサッカーに親しんだことのない子どもたちも含めて、より多くの子どもたちにボールを蹴ることの楽しみを味わえるチャンスを与え、キッズサッカーの浸透に努める。
	⑦ 方式	キッズダンスやふれあい遊びでアイスブレイクを図り、コーナー遊びやサーキットなどで様々なサッカー遊びを経験してもらい、最後はランダムにチーム分けをしたミニゲームを楽しんでもらう。
	⑧ 参加数	目標参加人数 800名
	⑨ 規模	年間4回、1回約300,000円
	⑩ 結果(成果)	年間4回(JFA)のキッズフェスティバルを開催し、無事に終了。今期の参加人数の総合計数は637名となり、目標の参加人数を下回りはしたが、年度のスタート時にプランしたより深みのある関わりを各カテゴリーの子どもたちに(参加者)対して、しっかりと持つことができた。

事業コード	755	
事業名	OFAキッズサッカーフェスティバル(U-6・U-8・U-10)の開催	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/キッズ委員会
	② 担当	キッズ委員会
	③ 日程	年間5回～8回開催
	④ 場所	OFA万博フットボールセンター、J-GREEN堺他
	⑤ 対象	U-6・U-8・U-10の3カテゴリーでキッズフェスティバルを行う。
	⑥ 目的	10歳以下の年代層にサッカーの普及を図る。これまでサッカーに親しんだことのない子どもたちも含めて、より多くの子どもたちがボールを蹴ることの楽しみを味わえるチャンスを与え、キッズサッカーの浸透に努める。
	⑦ 方式	キッズダンスやふれあい遊びでアイスブレイクを図り、コーナー遊びやサーキットなどで様々なサッカー遊びを経験してもらい、最後はランダムにチーム分けしたミニゲームを楽しんでもらう。
	⑧ 参加数	目標参加人数 1,500名
	⑨ 規模	年間5回～8回開催、1回約300,000円
	⑩ 結果(成果)	通常型2回、出張型2回、ゲーム式1回 計756名の参加

事業コード	775	
事業名	JFAフットボールデー	
事業内容	① 主催／主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成28年11月16日(土)
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	一般公募によるキッズ、女性、シニア年代の方
	⑥ 目的	多くの人々にサッカーの楽しさを味わって貰うためのイベント
	⑦ 方式	キッズ:クワトロゲーム、女子:クリニック、シニア:ハーフコートマッチ、フルコートマッチ
	⑧ 参加数	約120名
	⑨ 規模	支出予算:429,000円 実支出:178,000円
	⑩ 結果(成果)	各カテゴリー毎に参加者に楽しんでもらえるイベントとなり、サッカーファミリーの拡充に寄与できた。

事業コード	780	
事業名	大阪女子サッカークリニック	
事業内容	① 主催／主管	(一社)大阪府サッカー協会／(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	年間12回(4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 1, 2, 3月)
	④ 場所	南津守さくら公園スポーツ広場 ほか
	⑤ 対象	基本、園児から中学3年生までの女子を対象としたサッカースクール形式
	⑥ 目的	大阪府内女子サッカーの普及
	⑦ 方式	年齢別グループ等でのスクール形式
	⑧ 参加数	12回 / 延べ360名
	⑨ 規模	年間12回 / 実施予算:356,000円 実支出:256,000円
	⑩ 結果(成果)	年間12回を実施することでU-15年代の普及活動に大きく寄与した。

2) キッズ巡回指導・エリート事業

巡回指導事業は、希望する保育所・幼稚園を巡回し、サッカー・フットサルの面白さを幼児に教えて、サッカー・フットサルを永く続けることができる子どもたちの育成を目的とする。エリート事業は、各地域の優秀なサッカー技術を有する児童を推薦してもらい、キッズ年代の育成を目的とする。

事業コード	741	
事業名	キッズ巡回指導	
事業内容	① 主催／主管	(公財)日本サッカー協会 / (一社)大阪府サッカー協会キッズ委員会
	② 担当	キッズ委員会
	③ 日程	平成28年5月～平成29年3月
	④ 場所	希望された学校・園
	⑤ 対象	幼児(4歳)～4年生(10歳)の男女へのサッカー指導
	⑥ 目的	キッズ年代(10歳以下)のサッカーの普及、低年齢層のサッカー人口の増加促進
	⑦ 方式	対象年齢(巡回先によって違う)の園児、小学生にサッカー指導を提供
	⑧ 参加数	年間述べ参加人数約6,000名
	⑨ 規模	予算1,127,300円 実支出1,608,670円
	⑩ 結果(成果)	保育園、幼稚園 計22園 小学校 1校 延べ人数 6,570名

事業コード	742	
事業名	キッズリーグ	
事業内容	① 主催／主管	(一社)大阪府サッカー協会キッズ委員会
	② 担当	キッズ委員会
	③ 日程	2016年4月～2017年3月
	④ 場所	J-GREEN堺、万博大阪サッカーグラウンド、いずみスポーツヴィレッジ
	⑤ 対象	U-7、U-8、U-9を『キッズリーグ』として実施
	⑥ 目的	『JFAキッズプログラム』の理念を元に『より深い・広い普及』、『日常化』をキーワードに継続的なリーグ戦をキッズ年代で開催する事で身体を動かす事の楽しさや面白さを体験させ、より健やかな成長を促し、ひいては日本のサッカーに関わる人を増やす。
	⑦ 方式	リーグ戦形式(年間と1日完結型)
	⑧ 参加数	J-GREEN堺において年間リーグを20チームでの1回戦総当たりで実施予定。他にJ-GREEN堺も含めて、万博・大阪府サッカー協会人工芝、いずみスポーツヴィレッジにおいて、1日完結型は1日を午前、午後に分けて各12チームずつの参加。(1日で約24チーム) 1チームが約15名程度。総合計 約2,600名
	⑨ 規模	予算1,588,100円 実支出1,506,108円
	⑩ 結果(成果)	年間で約2,600名が参加する中、その全ての子供が同じ試合時間数を目指し、取り組みを行った。

事業コード	760	
事業名	キッズエリート	
事業内容	① 主催／主管	(一社)大阪府サッカー協会キッズ委員会
	② 担当	キッズ委員会
	③ 日程	平成28年4月～29年3月
	④ 場所	OFA万博フットボールセンター、J-green堺 他
	⑤ 対象	小学校1年生～4年生の男女
	⑥ 目的	キッズ年代へのサッカーの普及
	⑦ 方式	U7～U10北・南コース、U8・U10のガールズコース
	⑧ 参加数	約250名
	⑨ 規模	予算3,971,640円 実支出5,112,418円
	⑩ 結果(成果)	すでにサッカーに出会った子ども達に良い環境を与えることができた。サッカーの普及に繋がった。

### 3) 広報事業

大阪サッカー通信 ACTIONの発行(詳細は別記)、協会ホームページの更新、及びリアルタイムなホームページへの行事・記録の掲載事業。

### Ⅲ、審判員養成・審判技術研究事業

#### (1) 事業開催の趣旨

審判員養成事業は、サッカー・フットサル競技を開催、運営する上において審判員の確保は重要であり、審判員を養成・育成するため認定講習会・更新講習会・昇級試験を行うとともに、高度なサッカー・フットサルの審判技術を取得させるための強化育成事業を行う。又協会の主催・主管・後援する大会・事業に審判員を派遣する。審判技術研究事業は、各試合に審判指導員・審判インストラクターを派遣し、試合を通じて審判員の技術の向上と判定技術の研究を図る事業。

#### 1) 審判員養成事業

大阪府下の審判員を目指す希望者に対して審判講習会を開催し、審査の上、審判の資格を与えて多くの審判員を育成する。又、審判資格の保有者に更新講習会を開催し、審判資格の継続に務める。4級審判資格者で審判能力・上級資格希望者に昇級試験並びに更新講習会を行う。

事業コード	870	
事業名	審判講習会事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/審判委員会
	② 担当	登録部
	③ 日程	講習会開催 28年4月～29年3月
	④ 場所	大阪府内
	⑤ 対象	(一社)大阪府サッカー協会 登録審判員
	⑥ 目的	審判員の新規審判員の獲得・継続登録
	⑦ 方式	(一社)大阪府サッカー協会主催の講習会開催・WEB更新の実施
	⑧ 参加数	講習会運営スタッフ 338名
	⑨ 規模	支出予算 8,600,000円 実支出 6,360,000円
	⑩ 結果(成果)	審判員の強化 新規・更新審判員 約10,000名

事業コード	895	
事業名	フットサル審判普及育成事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/審判委員会
	② 担当	フットサル部
	③ 日程	通年
	④ 場所	千島体育館他
	⑤ 対象	フットサル審判研修会、勉強会の実施
	⑥ 目的	フットサル審判の普及・育成
	⑦ 方式	大阪府リーグ戦他
	⑧ 参加数	60チーム、約1,000人
	⑨ 規模	支出予算 1,000,000円 実支出 840,000円
	⑩ 結果(成果)	フットサル審判員の獲得・育成、アクティブ審判員の獲得。

#### 2) 審判技術研究事業

試合を通じて審判員の審判技術をチェックし、審判員に適切なアドバイスを行うことにより、審判技術の向上と上級資格者の確保並びに審判判定技術の整合性の確保に努める。

事業コード	910	
事業名	審判インストラクター事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/審判委員会
	② 担当	インストラクター部
	③ 日程	通年
	④ 場所	J-GREEN堺等、各大会会場
	⑤ 対象	大阪府協会所属審判員
	⑥ 目的	派遣審判員の審判技術向上
	⑦ 方式	大阪府サッカー協会が主管する試合や審判研修会へのインストラクターを派遣、インストラクター対象にスキルアップ研修会の開催。
	⑧ 参加数	延330人
	⑨ 規模	支出予算 3,500,000円 実支出 3,000,000円
	⑩ 結果(成果)	年間330試合にインストラクターを派遣し審判員を指導。

#### 3) 審判強化育成事業

サッカー・フットサル1・2・3級審判員で、更に上級の資格を与えるために、当該審判員を指導・育成する事業。

事業コード	880	
事業名	審判員強化育成事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/審判委員会
	② 担当	強化育成部
	③ 日程	通年
	④ 場所	J-GREEN堺等、各大会会場、大阪府サッカー協会会議室他
	⑤ 対象	大阪府サッカー協会登録審判員
	⑥ 目的	審判委員の育成および強化
	⑦ 方式	毎月定例勉強会の実施、審判トレセンの開催(5回)、強化育成部通信の発行(4回)
	⑧ 参加数	審判部強化育成部員2級約80名、3級約60名
	⑨ 規模	支出予算 2,065,000円 実支出 1,750,000円
	⑩ 結果(成果)	審判員の技術強化育成。アクティブ審判員を創出。

4) 審判員派遣事業  
協会の主催・主管・後援する事業に、審判員を派遣する事業。

事業コード	900	
事業名	審判員派遣事業	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/審判委員会
	② 担当	競技部
	③ 日程	通年
	④ 場所	(一社)大阪府サッカー協会、自宅
	⑤ 対象	協会主催、主管の大会、協会で派遣依頼を受けた大会
	⑥ 目的	審判割り当て調整会議を実施し、派遣依頼を受けた大会への派遣審判員の決定。
	⑦ 方式	—
	⑧ 参加数	8名程での割り当て調整会議
	⑨ 規模	支出予算:700,000円 実支出:566,000円
	⑩ 結果(成果)	審判割り当て調整会議を実施し、派遣依頼を受けた大会への審判員を派遣。

【その他の主要な事業等】

I 受託事業

(1) 事業開催の趣旨

(公財)日本サッカー協会が主催する国際試合・天皇杯全日本サッカー大会・各種別の全国大会の運営・管理を受託する。(一社)大阪府サッカー協会所属のJ・Fリーグの公式記録の作成業務を行う。又民間企業が開催するサッカーフェスティバル・大会の運営を受託する事業。

事業コード	483	
事業名	全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成28年7月23日～7月30日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	中学生・小学生年代の登録選手を対象とした単独チーム
	⑥ 目的	女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること。
	⑦ 方式	トーナメント方式
	⑧ 参加数	32チーム
	⑨ 規模	支出予算:2,527,200円 実支出:2,057,660円
	⑩ 結果(成果)	JFAアカデミー福島が優勝

事業コード	495	
事業名	全日本女子ユースサッカー選手権大会	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成29年1月3日～1月7日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	女子登録選手を対象とした単独チーム
	⑥ 目的	女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること。
	⑦ 方式	トーナメント方式
	⑧ 参加数	16チーム
	⑨ 規模	支出予算:1,300,000円 実支出:1,039,276円
	⑩ 結果(成果)	セレッソ大阪堺レディースが優勝

事業コード	570	
事業名	第96回天皇杯全日本サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成29年8月28日～平成29年1月1日
	④ 場所	決勝戦:市立吹田サッカースタジアムで開催 ヤンマースタジアム長居・キンチョウスタジアム
	⑤ 対象	J1-18チーム、J2-22チーム、シード1チーム(※)、都道府県代表47チーム ※第64回全日本大学サッカー選手権大会優勝チーム[関西学院大学]
	⑥ 目的	プロ、アマチュアチームを含めた日本サッカー界のトップチームを決める大会
	⑦ 方式	トーナメント方式
	⑧ 参加数	88チーム(J1・J2、JFL、都道府県代表チーム)
	⑨ 規模	事業収支 17,574千円
	⑩ 結果(成果)	吹田スタジアムでの決勝を満員で開催。優勝は鹿島アントラーズ

事業コード	575	
事業名	JFAプレミアリーグセントラル	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成28年4月7日～4月8日
	④ 場所	ヤンマースタジアム長居・万博記念競技場
	⑤ 対象	高円宮杯U-18サッカーリーグ2016 プレミアリーグWEST参加の10チーム
	⑥ 目的	高円宮杯U-18サッカーリーグ2016 プレミアリーグWEST開幕戦セントラル開催を、ヤンマー・万博にて開催。
	⑦ 方式	リーグ戦5試合
	⑧ 参加数	10チーム
	⑨ 規模	予算支出:750,000円 実支出:783,344円
	⑩ 結果(成果)	大きなトラブルなく開催、U-18世代の活性化に寄与できた。

事業コード	580	
事業名	Jリーグ・フリーグ公式記録作成受託事業	
事業内容	① 主催／主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成28年4月～平成29年3月
	④ 場所	ヤンマースタジアム長居・キンチョウスタジアム・市立吹田サッカースタジアム、岸和田総合体育館他
	⑤ 対象	Jリーグ、フリーグ及びガンバ大阪・セレッソ大阪・シュライカー大阪・セレッソ大阪堺レディースから要請された試合
	⑥ 目的	Jリーグ、フリーグ等への公式記録員の派遣を通じて記録作成スキルの養成と、協会が独自に主催・主管・後援する大会の公式記録の作成スキームの確立。
	⑦ 方式	—
	⑧ 参加数	—
	⑨ 規模	年間約50試合、約6,000,000円の受託
	⑩ 結果(成果)	大きなトラブルなし、日本代表戦等の公式記録も万全の体制で業務推進出来た。

事業コード	590	
事業名	キリンカップサッカー2016	
事業内容	① 主催／主管	(公財)日本サッカー協会／(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成28年6月7日
	④ 場所	市立吹田サッカースタジアム
	⑤ 対象	サッカーファミリー
	⑥ 目的	日本代表戦開催による運営経験及び大阪を中心としたサッカーファミリーへの観戦機会創出。
	⑦ 方式	国際競技会
	⑧ 参加数	4チーム
	⑨ 規模	日本代表を含む4カ国によるダブルヘッダー
	⑩ 結果(成果)	吹田スタジアム初の国際大会を運営することで、関係機関との連携、課題の洗い出しが出来た。

事業コード	592	
事業名	FIFA クラブワールドカップ2016	
事業内容	① 主催／主管	FIFA／(公財)日本サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	2016/12/11～2016/12/14
	④ 場所	市立吹田サッカースタジアム
	⑤ 対象	サッカーファミリー
	⑥ 目的	FIFA大会開催による運営経験及び大阪を中心としたサッカーファミリーへの観戦機会創出。
	⑦ 方式	国際競技会
	⑧ 参加数	7チーム
	⑨ 規模	M2/3、M4/5の4試合を吹田で開催
	⑩ 結果(成果)	FIFA主催の大会を無事終了し、経験が良い財産となった。

事業コード	610	
事業名	第22回全日本フットサル選手権大会 1stラウンド	
事業内容	① 主催／主管	(公財)日本サッカー協会／(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部／フットサル連盟
	③ 日程	平成29年3月10日～12日
	④ 場所	①大阪府岸和田市 ②岸和田市総合体育館
	⑤ 対象	フットサル1種、2種登録のチーム
	⑥ 目的	競技レベル向上
	⑦ 方式	リーグ戦
	⑧ 参加数	8チーム(グループCおよびD)
	⑨ 規模	956,104 + 806,653 = 1,762,757円
	⑩ 結果(成果)	グループC:バサジ大分、グループD:フウガドールすみだ 両チームが決勝トーナメント進出。

事業コード	620	
事業名	第12回全日本大学フットサル選手権大会	
事業内容	① 主催	(公財)日本サッカー協会／(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	フットサル連盟
	③ 日程	平成28年8月26日～28日
	④ 場所	①大阪府大阪市 ②府民共済SUPERアリーナ
	⑤ 対象	フットサル1種登録の大学チーム
	⑥ 目的	大学生の競技レベル向上と普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	12チーム
	⑨ 規模	支出予算:3,008,331円 実支出:2,170,331 + 782,597 = 2,952,928円
	⑩ 結果(成果)	優勝:順天堂大学 準優勝:大阪成蹊大学

事業コード	640	
事業名	大陽日酸セルジオサッカークリニック	
事業内容	① 主催／主管	大陽日酸株式会社／(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成28年11月26日(土)
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	2016年度公益財団法人日本サッカー協会に選手登録された小学校4年生以下(U-10)で構成された協会加盟の単独チーム。
	⑥ 目的	スポーツ活動を通じて大阪地域における青少年の健全なる育成を図るべく、大阪においてサッカークリニックを開催する。
	⑦ 方式	5人制のリーグ戦(ミニサッカー・1ブロック6チーム)とクリニック、エキシビジョンマッチ
	⑧ 参加数	36チーム、約500名
	⑨ 規模	支出予算:1,000,000円 実支出:907,466円
	⑩ 結果(成果)	例年通り、多くの参加者に楽しんで頂けるイベントが出来た。

事業コード	765	
事業名	JFAユニクロサッカーキッズ！サッカーフェスティバル	
事業内容	① 主催／主管	(公財)日本サッカー協会／(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成29年1月29日(日)
	④ 場所	京セラドーム大阪
	⑤ 対象	U-6(幼児)
	⑥ 目的	健康で丈夫な体をつくり、豊かな感情や仲間意識など、社会生活を営むための基礎を培う。
	⑦ 方式	8人制の試合を2～3試合とキッズパーク
	⑧ 参加数	2,039人
	⑨ 規模	支出予算:1,249,000円 実支出:1,357,098円
	⑩ 結果(成果)	参加者:2,039名、総来場者:6,205名、スタッフ:210名によりサッカーファミリー拡充に貢献。

事業コード	950	
事業名	JFAプレミアカップ2016	
事業内容	① 主催／主管	(公財)日本サッカー協会／(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成28年5月3日～5月5日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	全国予選を勝ち抜いた3種(U-15年代)の12チーム
	⑥ 目的	日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年達のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ること。
	⑦ 方式	参加12チームを3グループに分けて予選リーグを実施、各グループ上位1チーム及び2位チームで最も成績が上位の4チームで決勝トーナメント。
	⑧ 参加数	12チーム
	⑨ 規模	支出予算:1,948,065円 実支出:2,153,895円
	⑩ 結果(成果)	清水エスパルスジュニアユースが優勝

## II 競技会事業

### (1) 事業開催の趣旨

本事業は、各カテゴリーの大会を主催・主管・後援することにより、登録チームの強化・育成をはかり、上部リーグへの昇格、全国大会へ

#### 1) 本部

事業コード	101	
事業名	第21回大阪サッカー選手権大会(天皇杯予選)	
事業内容	① 主催／主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	事業本部
	③ 日程	平成28年7月31日(日)・8月17日(水)・8月21日(日)
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	大学・社会人の代表チーム
	⑥ 目的	天皇杯全日本サッカー選手権大会に出場するための予選大会
	⑦ 方式	大学・社会人の代表によるトーナメント方式
	⑧ 参加数	JFL1チーム、大学2チーム、大阪社会人1チーム、関西社会人1チーム
	⑨ 規模	支出予算:1,650,000円 実支出:1,339,120円
	⑩ 結果(成果)	関西大学体育会サッカー部が優勝し、天皇杯大阪府代表に決定。

事業コード	125	
事業名	大阪招待女子シャイニング	
事業内容	① 主催／主管	(公財)日本サッカー協会／(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成28年7月23～24日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	各府県トレセンチーム
	⑥ 目的	U12年代の女子のサッカーへの興味関心を深U12年代の女子のサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成をめざし、その研修の場として本大会を位置づける。また、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことをめざす。
	⑦ 方式	参加チームによる総当りリーグ戦
	⑧ 参加数	110名
	⑨ 規模	2日間/実施予算:500,000円 実支出:181,686円
	⑩ 結果(成果)	優勝:大阪府トレセン女子U12 準優勝:京都府女子トレセンU12 3位:滋賀県女子トレセンU12ホワイト

## 2) シニア委員会事業

事業コード	130	
事業名	大阪シニアサッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/シニア委員会
	② 担当	シニア委員会
	③ 日程	平成28年4月3日～平成29年6月12日
	④ 場所	①大阪府堺市 ②J-GREEN堺
	⑤ 対象	シニア加盟登録チーム・選手による選手権大会 第6回大阪シニア(O-60)サッカー大会 第19回大阪シニア(O-50)サッカー大会 第18回大阪シニア(O-40)サッカー大会 ※カテゴリー毎に年齢制限有り
	⑥ 目的	40歳代・50歳代・60歳代の全国大会が開催されており、その関西大会及び全国シニア大会への進出チームを決定するため、シニア世代の競技力維持向上と生涯スポーツの振興を図ることを目的として各年代別の競技会を開催。
	⑦ 方式	リーグ戦及びトーナメント戦による
	⑧ 参加数	O-60/7チーム O-50/15チーム O-40/15チーム 約900名
	⑨ 規模	実施予算:1,290,000円 実支出:1,579,640円
	⑩ 結果(成果)	O-60:ニコルスFCシニア、O-50:FC FENICE、O-40:カリオカ が優勝。

事業コード	133	
事業名	第4回大阪シニアリーグ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/シニア委員会
	② 担当	シニア委員会
	③ 日程	平成29年1月14日～平成29年3月26日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	シニア加盟登録チーム・選手によるリーグ戦
	⑥ 目的	40歳代・50歳代のシニアチーム・選手の試合機会の増大により、シニア世代の競技力維持向上と生涯スポーツの振興を図ることと、登録チーム数の増大を目的として加盟登録チームによるリーグ戦を開催する。
	⑦ 方式	1回戦総当りリーグ後、順位決定戦を実施。
	⑧ 参加数	O-50/14チーム O-40/14チーム 約700名
	⑨ 規模	実施予算:1,400,000円 実支出:1,836,000円
	⑩ 結果(成果)	O-50/ニコルスFCシニア、O-40/交野FCシニアが優勝。

事業コード	140	
事業名	府民スポーツレクリエーション大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/シニア委員会
	② 担当	シニア委員会
	③ 日程	平成28年11月6日、13日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	シニア加盟登録チーム・選手及び未加盟チーム・未登録選手による交流競技会 2017府民スポーツレクリエーション大会 サッカー競技
	⑥ 目的	シニア世代のサッカー競技の向上・普及を図るために、加盟登録チーム及び一般参加チームにより競技会を開催する。
	⑦ 方式	O-60は7チームによるリーグ及び順位決定戦。O-50は15チームによる予選リーグ後決勝トーナメント戦、O-40は16チームによる予選リーグ後、決勝トーナメントを実施。
	⑧ 参加数	O-60/7チーム O-50/15チーム O-40/16チーム 約900名の参加。
	⑨ 規模	実施予算:980,000円 実支出:914,400円
	⑩ 結果(成果)	O-60/ニコルスFCシニア、O-50/FC大阪シニア50、O-40/大阪オールドボーイズ が優勝。

## 3) 社会人委員会事業

事業コード	110	
事業名	平成28年度 第21回大阪サッカー選手権関西社会人リーグ枠決定戦	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/大阪府社会人サッカー連盟
	② 担当	大阪府社会人サッカー連盟
	③ 日程	平成28年7月27日(水)
	④ 場所	鶴見緑地球技場
	⑤ 対象	(一社)大阪府サッカー協会所属の関西サッカーリーグD1の上位チームと、D2の前期上位チーム
	⑥ 目的	平成28年度第21回大阪サッカー選手権大会への出場。
	⑦ 方式	2チームによる決定戦
	⑧ 参加数	2チーム 約40名
	⑨ 規模	実施予算:190,000円 実支出:95,932円
	⑩ 結果(成果)	関大FC2008 1-2 St.Andrew'sFC

事業コード	150	
事業名	大阪社会人サッカーリーグ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/大阪府社会人サッカー連盟
	② 担当	大阪府社会人サッカー連盟
	③ 日程	平成28年6月5日(日)～11月27日(日)
	④ 場所	大阪府内グラウンド
	⑤ 対象	大阪社会人登録チーム
	⑥ 目的	社会人のサッカー技術向上・普及。各都上位チームが昇格していく大会
	⑦ 方式	登録チームをリーグに分けてリーグ戦を開催。1部優勝・準優勝チームは関西リーグへ挑戦できる。
	⑧ 参加数	1部16チーム約250人、2部4ブロック約550人、3部9ブロック約1,020人
	⑨ 規模	実施予算:1,370,000円 実支出:約970,000円
	⑩ 結果(成果)	優勝 1部 1位:関大クラブ2010 2位:豊中FC 3位OKFC 2部 【A】リベルタFC 【B】泉州蹴球クラブ 【C】貝塚FC 【D】TEITSUFC 3部 【A】ニコルスFC 【B】F.S.Compagnon 【C】大教クラブ 【D】ブラックホース 【E】エルマーノ大阪SC 【F】ACミドルレンジ2 【G】追手門学院大学 【H】柏原FC 【I】FCポニート

事業コード	170	
事業名	第6回大阪社会人カップ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/大阪府社会人サッカー連盟
	② 担当	大阪府社会人サッカー連盟
	③ 日程	平成28年4月3日(日)~5月29日(日)
	④ 場所	キンチョウスタジアム 他
	⑤ 対象	社会人登録チーム
	⑥ 目的	サッカー競技の普及・向上。天皇杯予選・全国クラブチームサッカー選手権大会の予選
	⑦ 方式	参加チームによる抽選の後トーナメント方式
	⑧ 参加数	44チーム880名
	⑨ 規模	実施予算:1,950,000円 実支出:1,733,344円
	⑩ 結果(成果)	優勝 ルート11、関西大会に出場

事業コード	180	
事業名	第46回大阪・岡山社会人サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一財)岡山県サッカー協会/岡山社会人サッカー連盟
	② 担当	大阪府社会人サッカー連盟
	③ 日程	平成29年3月19日(日)
	④ 場所	岡山県 政田グラウンド
	⑤ 対象	大阪府・岡山県の社会人トップ2チーム
	⑥ 目的	両府県のサッカー技術の向上を図る目的で参加する。
	⑦ 方式	大阪府・岡山県の社会人トップ2チームが対抗戦を行う。隔年持ち回りで開催する。
	⑧ 参加数	4チーム約60名
	⑨ 規模	実施予算:510,000円 実支出:465,700円
	⑩ 結果(成果)	① 関大クラブ2010 4-2 R. K. クラシック② テクノネット大阪 4-2 岡山オール山陽

事業コード	190	
事業名	大阪社会人サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/大阪府社会人サッカー連盟
	② 担当	大阪府社会人サッカー連盟
	③ 日程	28年12月4日(日)~29年3月12日(日)
	④ 場所	鶴見緑地球技場 他
	⑤ 対象	社会人登録チーム
	⑥ 目的	サッカー競技の普及、向上を図る目的で開催し真の大阪社会人のトップチームを決める大会である。全国社会人サッカー大会関西予選、岡山対抗戦出場チーム、大阪サッカー選手権(天皇杯予選)社会人連盟代表を決定する大会である。
	⑦ 方式	社会人登録チームの2部から3部までのチームを分け予選リーグ戦を行い、1位チームはシードされている1部チームとのトーナメント戦を行う。
	⑧ 参加数	76チーム約1,140名
	⑨ 規模	実施予算:4,580,000円 実支出:5,090,000円
	⑩ 結果(成果)	優勝:関大クラブ2010 準優勝:テクノネット大阪 3位:SOGNO FC

事業コード	195	
事業名	第5回大阪マスターズ大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/大阪府社会人サッカー連盟
	② 担当	大阪府社会人サッカー連盟
	③ 日程	平成28年6月18日(土)
	④ 場所	鶴見緑地球技場
	⑤ 対象	社会人登録チームで、年齢35歳以上の協会登録選手
	⑥ 目的	サッカー競技の普及・向上を図り関西・全国マスターズの予選である。
	⑦ 方式	参加チームによる抽選後リーグ戦
	⑧ 参加数	4チーム約60名
	⑨ 規模	実施予算:380,000円 実支出:157,952円
	⑩ 結果(成果)	東大阪フットボールクラブが優勝し、関西大会に出場。

#### 4) 地域委員会事業

事業コード	210	
事業名	平成28年度 協会杯第39回 大阪・市町村サッカー連盟優勝大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会地域委員会・参加各市町村サッカー連盟
	② 担当	地域委員会
	③ 日程	平成29年1月25日~3月20日
	④ 場所	J-GREEN堺、四条驛フットボールセンター、鶴見緑地球技場、キンチョウスタジアム
	⑤ 対象	1種登録選手及び各市町村連盟代表選手
	⑥ 目的	サッカーの技術向上及び、各市町村連盟の親睦を深め技術の高揚と普及を目的とする。
	⑦ 方式	トーナメント方式
	⑧ 参加数	40名登録16チーム 約640名
	⑨ 規模	支出予算:¥1,350,000 実支出:¥900,000
	⑩ 結果(成果)	1位 東大阪市 2位 守口市 3位 高槻市・高石市

## 5) 2種委員会事業

事業コード	220	
事業名	大阪高校春季サッカー大会(男子の部・女子の部)	
事業内容	① 主催/主管	大阪高等学校体育連盟/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	大阪高等学校体育連盟
	③ 日程	平成28年4月10日～6月5日
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	大阪高等学校体育連盟加盟登録高等学校生徒(平成7年4月2日以降に生まれた者)
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて、体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資すると共に、高等学校の部活動を育成することを目的とし、全国高等学校総合体育大会・近畿高等学校サッカー選手権大会の予選も兼ねる。
	⑦ 方式	トーナメント+ベスト4によるリーグ戦
	⑧ 参加数	男子:205チーム 参加人数延べ6,000人 女子:30チーム 参加人数延べ650人
	⑨ 規模	実施予算:1,100,000円 実支出:1,224,400円
	⑩ 結果(成果)	男子 優勝:大阪学院大学高校 準優勝:履正社 3位:興國 4位:東海大仰星

事業コード	230	
事業名	第95回全国高校サッカー選手権大阪大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/大阪高等学校体育連盟サッカー部
	② 担当	(一社)大阪府サッカー協会第2種委員会
	③ 日程	平成28年8月7日の開会式から11月12日の決勝までの土・日・祝で開催
	④ 場所	各加盟校の学校・J-GREEN堺・キンチョウスタジアム
	⑤ 対象	大阪府下の高校生対象として
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資すると共に、高等学校の部活動を育成することを目的とする。全国高校サッカー選手権大会の予選も兼ねる。
	⑦ 方式	トーナメント方式
	⑧ 参加数	215校 参加人数延べ6,500名
	⑨ 規模	実施予算:4,490,000円 実支出:3,099,746円
	⑩ 結果(成果)	優勝:東海大仰星 準優勝:阪南大高 3位:大阪桐蔭 近大附属

事業コード	235	
事業名	大阪高校総合体育大会(女子の部)	
事業内容	① 主催/主管	大阪高等学校体育連盟/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	(一社)大阪府サッカー協会第2種委員会・大阪高等学校体育連盟
	③ 日程	平成28年8月20日～9月23日
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	大阪高等学校体育連盟加盟登録高等学校生徒(平成7年4月2日以降に生まれた者)
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて、体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資すると共に、高等学校の部活動を育成することを目的とする。全国高等学校女子サッカー選手権関西大会の予選も兼ねる。
	⑦ 方式	トーナメント
	⑧ 参加数	30チーム 参加人数延べ650人
	⑨ 規模	実施予算:100,000円 実支出:164,000円
	⑩ 結果(成果)	優勝:大商学園 準優勝:大阪桐蔭 3位:大阪学芸

事業コード	240	
事業名	大阪高校新人サッカー大会(女子の部)	
事業内容	① 主催/主管	大阪高等学校体育連盟/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	大阪高等学校体育連盟
	③ 日程	平成29年1月9日～2月19日
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	大阪高等学校体育連盟加盟登録高等学校生徒(平成8年4月2日以降に生まれた者)
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて、体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資すると共に、高等学校の部活動を育成することを目的とする。
	⑦ 方式	トーナメント
	⑧ 参加数	女子:22チーム 参加人数延べ600人
	⑨ 規模	実施予算:100,000円 実支出:73,740円
	⑩ 結果(成果)	優勝:大阪桐蔭 準優勝:大商学園 3位:大阪学芸 追手門学院

事業コード	250	
事業名	高門宮杯大阪U-18サッカーリーグ2016OSAKA	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	(一社)大阪府サッカー協会第2種委員会
	③ 日程	平成28年1月22日～10月10日
	④ 場所	参加チームの学校・J-GREEN堺
	⑤ 対象	U-18対象年齢(平成7年4月2日以降に生まれた者)
	⑥ 目的	育成年代の強化とリーグ戦文化の構築(プリンスリーグ関西への昇降の為の予選及び地域リーグの活性化)
	⑦ 方式	1部1グループ、2部2グループ、3部4グループ、4部150チーム 前後期2回戦制のリーグ戦
	⑧ 参加数	220チーム(1部10チーム、2部20チーム、3部40チーム、4部160チーム)
	⑨ 規模	実施予算:8,850,000円 実支出:11,573,398円
	⑩ 結果(成果)	1部:1位 阪南大高 2位 興國 3位 カンバ大阪

事業コード	260	
事業名	第6回(一社)大阪府サッカー協会2種選抜(U-17)海外遠征	
事業内容	① 主催/主管	大阪高等学校体育連盟/(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	(一社)大阪府サッカー協会第2種委員会
	③ 日程	平成29年3月22日～3月30日(8泊10日)
	④ 場所	ヨーロッパ(オランダ)
	⑤ 対象	高体連・クラブチームを含みU-17(高校1年・2年)
	⑥ 目的	2種関係の指導者、選手が海外のサッカー先進国に直接触れることにより、競技のエッセンス指導のノウハウ・施設・文化等を知り、選手の強化や指導の研鑽、組織の活性化を計る。
	⑦ 方式	3～4回の選考を行い、選手を決定⇒海外先で試合およびトレーニングを行う。
	⑧ 参加数	選手16名、スタッフ8名
	⑨ 規模	実施支出:10,900,000円
	⑩ 結果(成果)	練習試合を5ゲーム、クリニック2回、公式試合観戦1試合体験し、サッカー先進国に直接触れることができ、競技のエッセンス、指導のノウハウ、文化を知り、選手の強化および2種関係の活性化ができた。

6) 3種委員会事業

事業コード	290	
事業名	高円宮杯U-15サッカーリーグ2016大阪(アドバンスリーグ)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	平成28年2月～9月
	④ 場所	大阪府内各グラウンド
	⑤ 対象	U-15を対象とし、女子の出場も認める。
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格の形成に資するとともに、中学生チームの活動を育成し、技術の向上と普及を目的とする。また、高円宮杯第28回全日本ユース(U-15)サッカー選手権の予選も兼ねる。
	⑦ 方式	リーグ戦方式(2回戦)、1部～4部までの部別制、成績順位により昇降格がある。
	⑧ 参加数	1部10チーム、2部2ブロック20チーム、3部4ブロック40チーム、4部2回戦制6ブロック55チーム
	⑨ 規模	支出予算:4,120,000円 実支出:3,552,492円
	⑩ 結果(成果)	1部:SC大阪エルマー/サッカークラブ 2部A:大阪市ジュネッサフットボールクラブ 2部B:レオサッカークラブ

事業コード	295	
事業名	2016大阪アドバンスリーグα	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	平成28年5月～平成28年9月
	④ 場所	大阪府内各グラウンド
	⑤ 対象	U-15を対象とし、女子の出場も認める。
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格の形成に資するとともに、中学生チームの活動を育成し、技術の向上と普及を目的とする。平成27年アドバンスリーグレギュラーシーズンの一層のゲーム環境の成熟を目指す。
	⑦ 方式	リーグ戦方式(1回戦)
	⑧ 参加数	6(A～F)ブロック各10チーム(計60チーム)
	⑨ 規模	支出予算:600,000円 実支出:523,260円
	⑩ 結果(成果)	Aブロック:FOOTBALL CLUB 住吉 Bブロック:長吉SC Cブロック:三原台FC Dブロック:settsu2FC

事業コード	311	
事業名	フューチャーリーグ大阪2016(U-13)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	平成28年6月～12月
	④ 場所	大阪府内各グラウンド
	⑤ 対象	U-13(中学1年生)を対象
	⑥ 目的	サッカー競技を通じて体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資するとともに中学生チームの活動を育成し、選手の技術の向上と普及を目的とする。
	⑦ 方式	リーグ戦方式 2回戦制、1回戦は8人制を採用する。2回戦から11人制で行う。
	⑧ 参加数	1部1ブロック、2部2ブロック、3部2ブロック、4部4ブロック
	⑨ 規模	支出予算:1,550,000円 実支出:1,580,636円
	⑩ 結果(成果)	1部:RIP ACE SC 2部A:アイリスFC 2部B:八尾大正FC 3部A:LIGAR JPC 3部B:高槻FC

事業コード	320	
事業名	大阪市U-14フレッシュリーグ	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	前後期リーグ 平成28年9月～12月 決勝トーナメント 平成29年3月
	④ 場所	大阪府内各グラウンド
	⑤ 対象	U-14を対象とし、女子の出場も認める。
	⑥ 目的	大阪市内クラブユースと中体連チームの交流・親睦を目的し、協会登録チームの増加を目指す。
	⑦ 方式	前期リーグ・後期リーグの2回戦制 後期リーグ上位による決勝トーナメント
	⑧ 参加数	大阪市内クラブユース・中体連登録 60チーム
	⑨ 規模	支出予算:292,000円 実支出:245,864円
	⑩ 結果(成果)	1部:FC平野 2部:あひなん

事業コード	330	
事業名	大阪招待中学生サッカー大会(ガンバカップ)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/第3種委員会
	② 担当	第3種委員会
	③ 日程	予選 平成28年10月~平成29年1月 本大会 平成29年3月29日~31日
	④ 場所	大阪府内各グラウンド
	⑤ 対象	U-14を対象とし、女子の出場も認める
	⑥ 目的	大阪予選を勝ち抜いた20チームと府外20チームを招待。技術の向上を図り、親睦を深める。
	⑦ 方式	予選はリーグ戦及び決定戦を併用。本戦は5チームのリーグ戦の結果による順位トーナメント戦。
	⑧ 参加数	予選 120チーム 本戦 40チーム750名
	⑨ 規模	支出予算:2,580,000円 実支出:2,588,988円
	⑩ 結果(成果)	北ブロック優勝 ガンバ大阪門真ジュニアース 南ブロック優勝 大阪市ジュネッスFC

7) クラブユース事業

事業コード	340	
事業名	日本クラブユースサッカー選手権大会(U-15)大阪府予選	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	大阪府クラブユース連盟
	③ 日程	平成28年4月9日(土)~5月8日(日)
	④ 場所	J-GREEN堺、大阪府内各会場
	⑤ 対象	U-15を対象とし、女子の出場も認める。
	⑥ 目的	(公財)日本サッカー協会及び(一財)日本クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うユース年代の選手のサッカー技術向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目標とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
	⑦ 方式	トーナメント戦方式
	⑧ 参加数	70チーム
	⑨ 規模	予算支出:¥2,000,000 実支出:¥1,900,000
	⑩ 結果(成果)	優勝:大阪市ジュネッス 準優勝:Erba FC 3位:大阪セントラル、大阪東淀川FC

事業コード	350	
事業名	大阪府クラブユースサッカートーナメント(U-14)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会
	② 担当	大阪府クラブユース連盟
	③ 日程	平成28年10月9日(土)~12月23日(祝)
	④ 場所	J-GREEN堺、大阪府内各会場
	⑤ 対象	U-14を対象とし、女子の出場も認める。
	⑥ 目的	(公財)日本サッカー協会及び(一財)日本クラブユースサッカー連盟は、日本サッカーの将来を担うユース(U-14)の少年たちのサッカー技術向上、健全な心身の育成を図ることを目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
	⑦ 方式	予選リーグおよびトーナメント戦方式
	⑧ 参加数	74チーム
	⑨ 規模	予算支出:956,000円 実支出:913,000円
	⑩ 結果(成果)	優勝:ガンバ大阪門真 準優勝:セレッソ大阪西U-15 3位:ガンバ大阪、柏田SC

8) 4種委員会事業

事業コード	360	
事業名	第40回全日本少年サッカー選手権大会大阪府大会中央大会	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会、(公財)日本体育協会、日本スポーツ少年団、読売新聞社/ (一社)大阪府サッカー協会第4種委員会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	平成28年11月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	U-12以下の男女
	⑥ 目的	サッカーを通じてU-12年代の少年少女の健全育成を目的とする。大阪府代表チームを決定。
	⑦ 方式	12月に行われる全国大会の出場決定戦。国民共済リーグの結果を反映。
	⑧ 参加数	32チーム(約512名:32チーム×約16名)
	⑨ 規模	支出予算:550,200円 実支出:320,000円
	⑩ 結果(成果)	優勝 ガンバ大阪ジュニア 準優勝 AVANTI HIRAKATA FC

事業コード	380	
事業名	ライフカップ第40回大阪府少年サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会第4種委員会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	平成28年5月~7月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	12歳以下の男女
	⑥ 目的	サッカーを通じてU-12年代の少年少女の健全育成を目的とする。9月に行われるニッポンハムカップ
	⑦ 方式	8地区による予選を勝ち抜いたチームにより中央大会を実施。ベスト4は9月に行われるニッポンハムカップ関西大会へ大阪府代表として出場。
	⑧ 参加数	約335チーム(約5,360名/335チーム×16名)
	⑨ 規模	支出予算:1,857,000円 実支出:1,632,556
	⑩ 結果(成果)	優勝 ガンバ大阪ジュニア 準優勝 FC Grasion 第3位 ガンバ大阪門真ジュニア 第4位 塚原サンクラブ

事業コード	390	
事業名	第23回大阪小学生サッカー大会(U-11)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会第4種委員会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	平成28年11月～平成29年2月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	11歳以下の男女
	⑥ 目的	サッカーを通じてU-11年代の少年少女の健全育成を目的とする。3月に行われるフジパンカップ関西大会への出場チームを決定する。
	⑦ 方式	8地区による予選を勝ち抜いたチームにより中央大会を実施。ベスト4は3月に行われるニッポンハムカップ関西大会へ大阪府代表として出場。
	⑧ 参加数	約282チーム(約4,512名/282×約16名)
	⑨ 規模	支出予算:2,021,000円 実支出:2,325,000 ※640,000のスポンサー協賛金有り
	⑩ 結果(成果)	優勝 ガンバ大阪門真ジュニア 準優勝 大阪セントラルFC 第3位 AVANTI茨木FC 第4位 高槻南AFC

事業コード	400	
事業名	JA全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー大阪府大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会第4種委員会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	平成28年11月～平成29年2月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	10歳以下の男女
	⑥ 目的	サッカーを通じてU-10年代の少年少女の健全育成を目的とする。ピリオドごとの選手総替え方式により、より多くの選手に出場機会を与える。3月に行われるチビリン関西大会への出場チームを決定する。
	⑦ 方式	8地区による予選を勝ち抜いたチームにより中央大会を実施。ベスト4は3月に行われるチビリン関西大会へ大阪府代表として出場。
	⑧ 参加数	約107チーム(約2,140名/107チーム×20名)
	⑨ 規模	支出予算:1,059,000円 実支出:8,029,300円
	⑩ 結果(成果)	優勝 大阪市ジュネッサFC 準優勝 AVANTI茨木FC

事業コード	405	
事業名	こくみん共済U-12サッカーリーグ in 大阪(U10, U11, U12)	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会第4種委員会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	平成28年4月～平成29年3月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	それぞれU-12以下の男女とU-11以下の男女、及びU-10以下の男女
	⑥ 目的	U-12年代ヘリーグ戦文化を広め、日本サッカーの底上げを目指す。たくさんの選手にたくさんの試合経験をさせ、トライ&エラーの精神を養う。
	⑦ 方式	各カテゴリーでリーグ戦を行う。U-12リーグの結果は全日本少年サッカー大会中央大会へ反映。
	⑧ 参加数	596チーム(約11,920人:596チーム×約20名)
	⑨ 規模	支出予算:9,229,200円 実支出:9,800,000 (実収入約1,000,000円増)
	⑩ 結果(成果)	各年代のリーグ戦で数多くレベルの高い試合が多くなってきている

事業コード	410	
事業名	卒業記念サッカー大会MUFGカップ大阪府大会	
事業内容	① 主催/主管	三菱東京UFJフィナンシャル・グループ/(一社)大阪府サッカー協会第4種委員会
	② 担当	第4種委員会
	③ 日程	平成29年3月
	④ 場所	大阪府下全域
	⑤ 対象	12歳以下の男女
	⑥ 目的	U-12年代最後の大会となる為、チームメイトとの絆を深め、中学年代のステージへと繋げることを目的とする。
	⑦ 方式	8地区による予選を勝ち抜いたチームにより本大会を実施。
	⑧ 参加数	32チーム(約640名:32チーム×20名)
	⑨ 規模	972000円(委託費)
	⑩ 結果(成果)	優勝 ガンバ大阪門真ジュニア 準優勝 セレッソ大阪U-12

9) 女子委員会

事業コード	430	
事業名	大阪女子ジュニアユースサッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成28年7月27日～8月21日
	④ 場所	J-GREEN堺 他
	⑤ 対象	中学生以下の女子選手
	⑥ 目的	女子競技者に様々な「競技会」を開催・提供することにより女子サッカー技術の向上の機会を提供するとともに、女子サッカー競技を数多く露出させる機会を設定することにより競技の普及を図り、スポーツの振興を通じて青少年の健全育成に資することを目的とする。
	⑦ 方式	予選リーグ実施後、上位チーム(8チーム)により順位トーナメントを実施し、上位トーナメントを実施。
	⑧ 参加数	参加13チーム、選手300人
	⑨ 規模	7日間/実施予算:250,000円 実支出:253,680円
	⑩ 結果(成果)	第1位:ウィスボさやま、第2位:mfl filfa FC、第3位:フラミンゴFC、第4位:pazduro girls

事業コード	440	
事業名	大阪ガールズスクエアサッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成28年5月14日、15日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	U-12女子選手
	⑥ 目的	U-12年代の選手に試合の場を提供するとともにサッカー技術の向上と競技の普及を目的とする。
	⑦ 方式	予選リーグと決勝トーナメント(8チーム)を採用し8人制で実施
	⑧ 参加数	日本サッカー協会4種で登録した女子小学生選手で構成されたチーム。チームは単独、補強、合同のうち、いずれの方法でも編成できる。15チーム/244名が参加。
	⑨ 規模	2日間 / 実施予算:240,000円 実支出:234,499円
	⑩ 結果(成果)	第1位:LSAFCガールズ 第2位:大阪市レディースFCU12、第3位:山田くらぶ

事業コード	450	
事業名	大阪少女サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成28年9月10、11日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	U-12女子選手
	⑥ 目的	U-12年代の女子のサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解と体力の向上、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成をめざして開催する。また、将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、自ら成長していくことのできるようサポートする。子供達や周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、関わっていけるよう文化として醸成していくことを目指す。
	⑦ 方式	予選リーグと決勝トーナメント形式で実施する。さらに決勝トーナメントに出ないチームには交流戦の機会を設ける。予選リーグでは1グループ3~4チームで4グループを編成しリーグ戦を実施する。予選リーグ各グループ上位2チーム(計8チーム)による決勝トーナメントを行い順位を決定。
	⑧ 参加数	日本サッカー協会4種で登録した女子小学生選手で構成されたチーム。チームは単独、補強、合同のうち、いずれの方法でも編成できる。15チーム228名が参加。
	⑨ 規模	2日間 / 実施予算:240,000円 実支出:263,777円
	⑩ 結果(成果)	第1位:LSAFCガールズ、第2位:寝屋川ドリームズ、第3位:MedleyGirl's FC

事業コード	470	
事業名	大阪ウィメンズカップサッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成28年12月17日、18日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	中学生以上の女子選手対象
	⑥ 目的	大阪の女子サッカーチーム及び女子選手の交流を図るとともに、サッカー技術の高揚と女子サッカーチームの普及発展に努め、サッカー競技人口の確保を図る。
	⑦ 方式	日頃対戦しないチームとの交流試合(技術的、体力面などに差があり交流戦として、順位を競わない大会とする)
	⑧ 参加数	13チーム / 230名
	⑨ 規模	2日間 / 実施予算:350,000円 実支出:236,440円
	⑩ 結果(成果)	楽しくお互いが交流を深めるとともにレベルアップを目指した気持ちの良い大会となった

事業コード	485	
事業名	全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会大阪府予選	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成28年5月1日~5月7日
	④ 場所	J-GREEN堺他
	⑤ 対象	U-15年代
	⑥ 目的	女子競技者に様々な「競技会」を開催・提供することにより女子サッカー技術の向上の機会を提供するとともに、女子サッカー競技を数多く露出させる機会を設定することにより競技の普及を図り、スポーツの振興を通じて青少年の健全育成に資することを目的とする。
	⑦ 方式	4チームリーグ実施後、上位チーム(8チーム)により決勝トーナメントを実施し、順位を決定。
	⑧ 参加数	参加15チーム、選手350人
	⑨ 規模	5日間 / 実施予算:409,000円 実支出:440,915円
	⑩ 結果(成果)	第1位:セレッソ大阪堺ガールズ、第2位:大阪桐蔭ACフラミンゴFC、第3位:FCヴィトーリア

事業コード	486	
事業名	皇后杯全日本女子サッカー選手権大会大阪府予選	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成28年6月26日、7月3日、10日、8月11日、15日、21日
	④ 場所	J-GREEN堺、南津守さくら公園グラウンド、舞洲セレッソ人工芝グラウンド、大阪体育大学、関西大学
	⑤ 対象	第38回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会府予選として実施
	⑥ 目的	大阪府内における女子のサッカーの頂点を決める大会である。また府内における女子サッカーの技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手に参加する資格が与えられる単独チームの大会として実施。
	⑦ 方式	18チームによるトーナメントを実施
	⑧ 参加数	18チーム、選手426名
	⑨ 規模	6日間 / 実施予算:412,000 実支出:662,898円
	⑩ 結果(成果)	第1位:大商学園高等学校、第2位:大阪体育大学、第3位:大阪桐蔭高等学校 第4位:追手門学院高等学校、第5位:追手門学院大学、第6位:大阪学芸高等学校

事業コード	487	
事業名	大阪女子小学生サッカー大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成29年1月8日、9日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	U12女子選手
	⑥ 目的	U-12年代の女子のサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解と体力の向上、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成をめざして開催する。また、将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、自ら成長していくことのできるようサポートする。子供達や周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、関わっていけるよう文化として醸成していくことをめざす。
	⑦ 方式	予選リーグと決勝トーナメント形式で実施する。予選リーグでは4グループを編成しリーグ戦を実施する。予選リーグ各グループ上位2チーム(計8チーム)による決勝トーナメントを行い順位を決定する。他のチームは交流リーグ戦に参加。
	⑧ 参加数	15チーム / 232人が参加
	⑨ 規模	2日間 / 実施予算:350,000円 実支出:368,985円
	⑩ 結果(成果)	第1位:山田くらぶ 第2位:大阪PIONE 第3位:高槻北大冠ZELCOVA FC

事業コード	488	
事業名	大阪ガールズサポート事業	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成28年1月24日、3月19日、20日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	U12女子選手
	⑥ 目的	小学6年生の選手にサッカー技術の向上の場を提供するとともに小学校卒業後も競技を続けていく意欲の向上を目的とする。
	⑦ 方式	グループ別に練習、交流試合を実施
	⑧ 参加数	3回 / 延べ172人が参加
	⑨ 規模	年3回 / 実施予算:292,000円 実支出:180,108円
	⑩ 結果(成果)	キヤノンガールズエイト関西大会に4チーム66人が参加

事業コード	490	
事業名	全日本女子ユースサッカー選手権大会大阪府予選	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成28年8月11日、14日
	④ 場所	南津守さくら公園人工芝、J-GREEN堺
	⑤ 対象	U-18選手
	⑥ 目的	大阪府内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること、そしてクラブチームのさらなる増加、活動の活性化を目的として、本大会を実施。
	⑦ 方式	5チームによるリーグ戦を実施
	⑧ 参加数	参加5チーム、選手141人
	⑨ 規模	2日間/実施予算:257,000円 実支出:248,400円
	⑩ 結果(成果)	第1位:セレッソ大阪堺ガールズ 第2位:FC VITORIA 第3位:スペランツァ大阪高槻U-18

事業コード	497	
事業名	キヤノン ガールズエイト関西大会	
事業内容	① 主催/主管	(公財)日本サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会女子委員会
	② 担当	女子委員会
	③ 日程	平成29年3月18日、19日
	④ 場所	J-GREEN堺
	⑤ 対象	関西各府県において選抜された小学6年生(U-12)女子選手
	⑥ 目的	日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。小学生年代の活動の集大成、また中学生年代へのステップとして、小学6年生(U-12年代)の女子選手全員の目標となる大会として位置づける。
	⑦ 方式	予選リーグと決勝トーナメント(8チーム)を採用し8人制で実施。
	⑧ 参加数	16チーム / 選手228名
	⑨ 規模	2日間 / 実施予算:900,000円 実支出:634,169円
	⑩ 結果(成果)	第1位:大阪府セントラルトレセン女子U-12 第2位:滋賀県女子トレセンU-12BLUE 第3位:兵庫県トレセン女子U-12

10) フットサル委員会

事業コード	500	
事業名	Super Sports XEBIO大阪府フットサルリーグ2016(男子・女子・U-18)	
事業内容	① 主催	大阪府フットサル連盟
	② 担当	フットサル連盟
	③ 日程	平成28年4月～平成29年2月
	④ 場所	①大阪府 ②大阪府下の体育館
	⑤ 対象	男子、女子:フットサル1種登録の選手/U-18:フットサル2種登録の選手
	⑥ 目的	競技の普及と競技力向上
	⑦ 方式	リーグ戦
	⑧ 参加数	1部/10チーム、2部/24チーム、3部/20チーム、レディース/6チーム、U-18/5チーム(予定)
	⑨ 規模	支出予算:7,505,000円 実支出:8,429,269円
	⑩ 結果(成果)	優勝 1部:山長 2部A:パイア 2部B:シュライカー大阪サテライト 3部A:アルビアーレ 3部B:カミツレ 枚方 女子:チェリーブロッサム U18:アリアンサフットサルクラブ

事業コード	530	
事業名	バーモントカップ 第27回全日本少年(U-12)フットサル大会 大阪大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会
	② 担当	フットサル連盟
	③ 日程	平成28年6月19日、26日
	④ 場所	①大阪府大阪市 ②J-GREEN堺屋根付きフットサルコート、大阪市立千島体育館
	⑤ 対象	フットサル4種登録、またはサッカー4種登録のチーム
	⑥ 目的	12歳以下の競技レベル向上と普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	17チーム
	⑨ 規模	支出予算:494,200円 実支出:305,978円
	⑩ 結果(成果)	優勝:ドリームFC

事業コード	540	
事業名	第22回全日本フットサル選手権 大阪大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会
	② 担当	フットサル連盟
	③ 日程	平成28年9月25日 10月22日 10月23日 10月30日 11月5日 11月6日 11月26日
	④ 場所	①大阪府 ②大阪市立東淀川体育館 他
	⑤ 対象	フットサル1種、2種登録のチーム
	⑥ 目的	競技レベル向上と普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	32チーム
	⑨ 規模	支出予算:1,144,984円 実支出:1,089,140円
	⑩ 結果(成果)	優勝:ミキハウスフットサルクラブ

事業コード	550	M7①
事業名	第22回全日本ユース(U-15)フットサル大阪大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会
	② 担当	フットサル連盟
	③ 日程	平成28年6月12日 7月9日
	④ 場所	①大阪府 ②J-GREEN堺屋根付きフットサルコート キンチョウスタジアム南練習室
	⑤ 対象	フットサル3種登録のチーム サッカー3種登録のチーム
	⑥ 目的	15歳以下の競技レベル向上と普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	11チーム
	⑨ 規模	355,231円(全日本女子ユース(U-15)と合同開催)(M7全体で1,007,491円)
	⑩ 結果(成果)	優勝:ドリームFC

事業コード	550	M7②
事業名	第7回全日本女子ユース(U-15)フットサル大阪大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会
	② 担当	フットサル連盟
	③ 日程	平成28年6月12日 7月9日
	④ 場所	①大阪府 ②J-GREEN堺屋根付きフットサルコート キンチョウスタジアム南練習室
	⑤ 対象	フットサル3種登録、またはサッカー3種登録の女子チーム
	⑥ 目的	15歳以下の女子の競技レベル向上と普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	3チーム
	⑨ 規模	355,231円(全日本ユース(U-15)と合同開催)(M7全体で1,007,491円)
	⑩ 結果(成果)	優勝:ヴィスボさやま

事業コード	550	M7③
事業名	第3回全日本ユース(U-18)フットサル大阪大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会
	② 担当	フットサル連盟
	③ 日程	平成28年5月29日
	④ 場所	①大阪府 ②J-GREEN堺屋根付きフットサルコート
	⑤ 対象	フットサル2種登録のチーム サッカー2種登録のチーム
	⑥ 目的	18歳以下の競技レベル向上と普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	4チーム
	⑨ 規模	207,732円(M7全体で1,007,491円)
	⑩ 結果(成果)	優勝:シュライカー大阪U-18

事業コード	550	M7④
事業名	第5回大阪府ユース(U-15)フットサル大会	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会
	② 担当	フットサル連盟
	③ 日程	平成28年12月3日
	④ 場所	①大阪府 ②J-GREEN堺屋根付きフットサルコート
	⑤ 対象	フットサル3種登録のチーム サッカー3種登録チーム
	⑥ 目的	15歳以下の競技レベル向上と普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	16チーム
	⑨ 規模	238,108円(M7全体で1,007,491円)
	⑩ 結果(成果)	優勝:レオSC B

事業コード	550	M7⑤
事業名	大阪府女子フットサルフェスティバル2016	
事業内容	① 主催/主管	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会
	② 担当	フットサル連盟
	③ 日程	平成28年11月20日
	④ 場所	①大阪府大阪市 ②セレッソフットサルパーク
	⑤ 対象	一般参加含む女子チーム 2種 3種の女子チーム
	⑥ 目的	女子選手の競技レベル向上と普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	一般・U-18の部5チーム U-16の部7チーム
	⑨ 規模	206,420円(M7全体で1,007,491円)
	⑩ 結果(成果)	優勝 一般・U-18:ホワイトリアU18 U-16:ヴィスボさやま

事業コード	560	
事業名	第13回全日本女子フットサル選手権 大阪大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会/(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会
	② 担当	フットサル連盟
	③ 日程	平成28年7月30日 8月6日
	④ 場所	①大阪府 ②堺市立原池公園体育館
	⑤ 対象	フットサル1種、2種登録の女子チーム
	⑥ 目的	女子の競技レベル向上と普及
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑧ 参加数	4チーム
	⑨ 規模	支出予算:139,740円 実支出:79,036円
	⑩ 結果(成果)	優勝:レオグラスタ

事業コード	621		
事業名	第12回全日本大学フットサル選手権 大阪大会		
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会／(一社)大阪府サッカー協会フットサル委員会	
	② 担当	フットサル連盟	
	③ 日程	平成28年7月2日 7月10日	
	④ 場所	①大阪府 ②大阪成蹊大学 摂南大学	
	⑤ 対象	フットサル1種登録の大学チーム	
	⑥ 目的	大学生の競技レベル向上と普及	
	⑦ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方	
	⑧ 参加数	8チーム	
	⑨ 規模	支出予算:198,314円 実支出:198,501円	
	⑩ 結果(成果)	優勝:大阪成蹊大学	

事業コード	860		
事業名	大阪府社会人男子選抜チーム活動		
事業内容	① 主催	大阪府フットサル連盟 技術部会	
	② 担当	フットサル連盟	
	③ 日程	平成28年4月～10月まで	
	④ 場所	①大阪府 ②大阪府下の体育館	
	⑤ 対象	フットサル1種またはフットサル2種に登録された選手	
	⑥ 目的	男子選手の競技力向上、全国選抜大会に出場	
	⑦ 方式	練習会または選考会の実施、大会参加	
	⑧ 参加数	最終的に20名、選考会に80名	
	⑨ 規模	支出予算:700,000円 実支出561,805円	
	⑩ 結果(成果)	全国選抜大会に参加、グループリーグ敗退	

事業コード	860		
事業名	大阪府社会人女子選抜チーム活動		
事業内容	① 主催	大阪府フットサル連盟 技術部会	
	② 担当	フットサル連盟	
	③ 日程	平成28年4月～平成29年3月まで	
	④ 場所	①大阪府 ②大阪府下の体育館	
	⑤ 対象	フットサルに登録された女子選手	
	⑥ 目的	女子選手の競技力向上、全国女子選抜大会(トリムカップ)に出場	
	⑦ 方式	練習会または選考会の実施、大会参加	
	⑧ 参加数	最終的に20名、選考会に40名	
	⑨ 規模	支出予算:1,200,000円 実支出:1,004,266円	
	⑩ 結果(成果)	関西大会優勝、全国選抜大会(トリムカップ)に参加、グループリーグ敗退	

事業コード	860		
事業名	大阪府U-23男子選抜チーム活動		
事業内容	① 主催	大阪府フットサル連盟 技術部会	
	② 担当	フットサル連盟	
	③ 日程	平成28年4月～平成29年3月まで	
	④ 場所	①大阪府 ②大阪府下の体育館	
	⑤ 対象	フットサル1種またはフットサル2種に登録された23歳以下の選手	
	⑥ 目的	23歳以下の男子選手の競技力向上、U-23全国選抜大会(長野オープン)に出場	
	⑦ 方式	練習会または選考会の実施、大会参加	
	⑧ 参加数	最終的に15名、選考会に60名	
	⑨ 規模	支出予算:1,300,000円 実支出:924,882円	
	⑩ 結果(成果)	全国大会(長野オープン)に参加、第3位	

事業コード	860		
事業名	大阪府U-18男子選抜チーム活動		
事業内容	① 主催	大阪府フットサル連盟 技術部会	
	② 担当	フットサル連盟	
	③ 日程	平成28年4月～平成29年3月まで	
	④ 場所	①大阪府 ②大阪府下の体育館	
	⑤ 対象	フットサル1種またはフットサル2種に登録された18歳以下の選手	
	⑥ 目的	18歳以下の男子選手の競技力向上、全国U-18選抜大会(GaViC Cup)に出場	
	⑦ 方式	練習会または選考会の実施、大会参加	
	⑧ 参加数	最終的に12名、選考会に40名	
	⑨ 規模	支出予算:899,380円 実支出:692,381円	
	⑩ 結果(成果)	関西大会優勝、全国大会(GaViC Cup)に参加	

### Ⅲ 登録費徴収事業

#### (1) 事業開催の趣旨

本事業は、(公財)日本サッカー協会・関西サッカー協会、及び(一社)大阪府サッカー協会を運営していくために、加盟登録団体・選手・審判個人から協会を維持していくために必要な費用を徴収する事業。

### Ⅳ JFAアカデミー堺管理・運営事業

#### (1) 事業開催の趣旨

能力の高い者に良い環境を与え、長期的視野に立ち集中的に育成することにより、サッカー競技はもちろん、人間的な面の教育を重視し、将来社会をリードしていける人材、常に何事にも積極的に行動し、自信に満ちた人間形成の育成を目的とし、将来の日本女子サッカー界をリードして行く人材を育成する事業。

#### 生徒数

女子中学1年生	12名
女子中学2年生	12名
女子中学3年生	12名
指導者数	5名
生徒の行動	

月曜日から金曜日は、堺市の中学校にJグリーンの寄宿舎から通学し、勉学に励み、寄宿舎に帰ってから、サッカーの技術の習得と学校での予習復習に励む。週末は自宅に帰り、地元の所属サッカーチームにて試合等の経験を積む。

### Ⅴ 宿泊施設管理・運営事業

#### (1) 事業開催の趣旨

J-GREEN堺の利用者の利便性を図る目的で設置した宿泊施設の管理・運営事業で、すべての業務を業者に委託して行っている事業。

宿泊施設利用実績数 36,073名

### Ⅵ サッカー場の管理・運営

#### (1) 万博・大阪グラウンド管理運営業務(OFA万博フットボールセンター)

大阪府より有償(1,000万円/年間)で借用しているグラウンドを貸与する貸し出し業務の管理運営を行う業務。

本協会が主催・主管・後援する大会、競技会を優先的に使用し、その後、公開で一般使用を受け付ける。

グラウンドの管理・運営業務 使用料徴収業務・グラウンド使用券発行・グラウンド管理業務。

平成29年1月～4月まで、ピッチを2面に増設工事を実施。

#### (2) J-GREEN堺の指定管理団体に参画中(2015年4月より5年間)

J-GREEN堺の指定管理団体のジェイズパークグループに参画、2面増設した人工芝グラウンド(S15、S16:OFA堺フットボールセンター)を有効活用し、(一社)大阪府サッカー協会が所有する宿泊施設、DREAM CAMPとの一体的運営を図っている。

### Ⅶ マーケティング事業 ～大阪府下43市町村に人工芝グラウンドを～

ACTION FOR DREAMの協賛企業・賛助個人・団体・協賛スポンサー等の協賛金は、45,932千円。大阪情報誌(ACTION)の発行、経費を除き、OFA万博FBC改修増設工事(人工芝2面)の実施における平成29年度の支払いに充当。

- ① 発刊月 6月・9月・12月・3月
- ② 対象 大阪府サッカー協会登録者・会員を中心に配布、大阪府下のスポーツ施設等に設置し広く府民に対して 情報提供。
- ③ 目的 サッカーに対する関心の向上と活動告知・報告の強化により、より多くの方の協会事業に関心を持っていただき会員増加を!
- ④ 内容 各種別委員会・Jリーグ及び関係会社などサッカーに関わる方により編集制作を推進。
- ⑤ 規模 発行部数5万部×4年/年¥9,500,000 内29年度スポーツ振興くじ助成金¥3,600,000受給。

### 【附属明細書】

平成28年度事業報告書には、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

